

## 別記様式（第9条関係）

## 議会報告会実施報告書

開催日時	令和7年1月26日 14時00分 ～ 16時00分	
開催場所	歴史文化伝承館研修室	
出席議員	出席者	○出浦章恵 ○金崎昌之 ○黒澤秀之 ○小松穂波 ○高野佳男 ○内田 均 ○坂本勝幸 ○堀口義正 ○清野和彦 ○宮前昌美 ○宮川浩司 ○笠原宏平 ○大久保進 ○本橋 貢 ○赤岩秀文 ○高野 宏 ○木村隆彦 ○小櫃市郎 ○浅海 忠
	代表者	○金崎昌之
	司会者	○大久保進
	記録者	○高野佳男 ○坂本勝幸
参加人数	22名	
実施内容	14:00 開会 大久保進 挨拶 小櫃市郎 自己紹介 全員 市政及び市議会概況 堀口義正 総務委員会 浅海 忠 まちづくり委員会 木村隆彦 文教福祉委員会 宮前昌美 秩父広域市町村圏組合報告 赤岩秀文 休憩 市民の意見を聞く会 全員 16:00 閉会 大久保進	
主な意見・要望等	意見	市は行政に係る経費の「無駄」を省き、効率の良い事業実施を行ってほしい。特に市職員の給与は税金で賄われており、コスト意識を持って業務に取り組んでほしい。また、事業の効果を検証するとともに、人口減少により税収の低下が避けられない中、市所有地での駐車場の経営等により収入を増やす努力をするべきである。  (議員から、市職員の人件費に関し、例示された金額は部長級の職員に相当するものであり、全体の平均はそれよりも低くなっている旨の訂正がなされた。)
	問1.	番場通りのイルミネーションに要した経費と効果はどのようなになっているのか。

<p>主な意見・要望等</p>	<p>答 1.</p>	<p>ナイトタイムエコノミーを促進する事業として実施中であり、昨年度の実績では、63,800 人の観光客が訪れ、1 億 5,950 万円の経済効果があったと試算されている。</p>
	<p>意見</p>	<p>秩父が今後どうあるべきなのかという方向性が見えて来ない。人口減少により衰退が進む状況下で、多くの方が住み消費を拡大することにより地域を元気にし、秩父に住んでいて良かったという雰囲気を醸成するべきである。</p>
	<p>意見</p>	<p>(議員から、人口減少への対処のひとつとして「交流人口」の増加があり、例として民間の事業であるが、中村町地区でキャンプ場の運営が行われ、昨年も多くの方が宿泊していること、また、各議員が議会を通して政策の実現に向け活動していく旨の説明がなされた。)</p>
	<p>意見</p>	<p>平成 17 年の市町村合併時には、それぞれの首長が一堂に会し、将来の秩父をめぐる熱気を帯びた議論が交わされた。しかしその後、人口減少と高齢化の進行等により当時の勢いは失われ、Tour de Chichibu の参加者が「時が止まったまち」のように感じられたと述べたのが強く印象に残った。合併当時の熱気を思い出し、市政に取り組んでほしい。</p> <p>(議員から、少子高齢化の問題はかねてから言われており、今日はさらに多様性が認められる時代になっている中で、議員一人一人が課題として取り組んでいく旨の発言がなされた。また、市議会では議会改革特別委員会において議会の在り方について検討を進めているとの発言がなされた。)</p>
	<p>問 2.</p>	<p>秩父市への移住を考えているが、給食費の補助等はどのようになっているのか。</p>
	<p>答 2.</p>	<p>給食費の補助は当初は 35%であったが、現在は 55%になっている。また、学童保育に関しては、待機児童はいない状況である。子育てとともに婚活の支援にも取り組みたい。</p>
<p>問 3.</p>	<p>市が実施した刈払機による草刈りの作業に関し、本来は半径 15m 以内は安全対策が求められるところ、何の措置も取られていなかったが、その後どうなったのか。</p>	

<p>主な意見・要望等</p>	<p>答 3.</p> <p>意見</p> <p>意見</p> <p>意見</p> <p>意見</p> <p>意見</p> <p>意見</p> <p>意見</p>	<p>市でも事情は把握している。安全対策について市当局に伝えていく。</p> <p>ちちぶキッズパークに間伐材等を用いた玩具を置いてほしい。また、子どもが利用する施設であり、喫煙所は完全に撤去願いたい。</p> <p>秩父駅からミュージックパークにかけての沿道が清掃されていないが、市内の主要な通りであり外部からの来訪者の通行も多いので、整備を願いたい。</p> <p>(議員から、当該の公園橋通りは県道であり、管轄する県土整備事務所に要望を行って来たが、最近になり植樹祭の関連で整備が進められている模様である旨の発言がなされた。)</p> <p>水道料金に関し、平成 26 年度に当初に見込まれた 35%の引き上げから 17.5%に上げ幅が抑え込まれたものの、当時のトップは大衆が嫌うことをよく決断したものであったと評価できる。</p> <p>生活困窮者への支援に関し、物価高騰が続く中、他の自治体で実施されているクーポン券や灯油券などの配布を検討願いたい。</p> <p>町会に対し公会堂のバリアフリー化などの工事への補助金を出してほしい。</p> <p>道の駅から秩父神社へ向かう道の幅が大変狭く危険なので、予算が取れたら整備をしてほしい。</p> <p>議会報告会の実施回数を増やしてほしい。</p>
<p>その他 特記事項</p>		

令和 7 年 1 月 2 6 日

秩父市議会議長 堀口 義正 様

広報広聴委員会 委員長 金崎 昌之